

## ▶▶ 農業水利施設（井堰・ため池）の保全

兵庫県は農業用水源は、井堰とため池でほぼ半数ずつを占めています。地域別では、阪神・播磨・淡路地域においては約70%~90%がため池に依存している状況ですが、但馬地域においては約90%が河川から取水しており老朽化した井堰の保全対策が課題となっています。このため、確実に取水できるよう、適切な補修・更新に努めていきます。



点検を行い、危険な状態と  
なっていないか確認します。

中野井堰（香美町）



全国的にも珍しい  
全面魚道タイプの  
井堰に改修しました。

蓼川堰（豊岡市）

## ▶▶ 農地の保全（地すべり）

但馬地域には、地すべり等防止法に基づき指定された地すべり防止区域（農林水産省農村振興局所管）が、平成27年4月現在10カ所（251ha）あり、特に但馬西部に多く存在し県下でも地すべりが多い地域です。

このため地すべりによる農地等の被害を防止し、国土の保全と安全な生活環境を実現するため、対策工事を実施するとともに、平成24年度より県・関係市町・地域住民が組織する協議会を設置し監視体制強化を図っています。



協議会活動



対策工事により農地を保全  
口大谷地区（香美町）



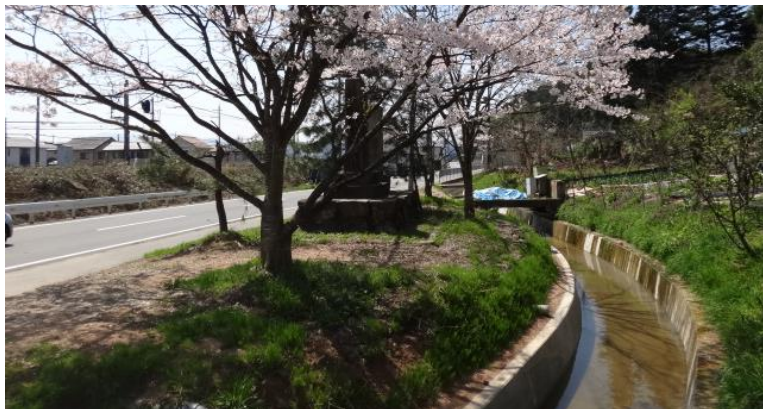
集水井工



水抜きボーリング工

## ▶▶ 農業水利施設（用排水路）の保全

但馬地域には、基幹的な農業用排水路が約50kmも張り巡らされます。これらの水路は、但馬地域の農業を支える重要な施設です。このため、老朽化が進行し、破損や漏水等施設の機能低下が顕著となっている施設を計画的に改修していきます。また、ほ場整備後約30～40年経過した地区も多く、順次支線水路についても改修を行っていきます。



蓼川水路（豊岡市）